

## 212移動式クレーンを起因物とする死傷災害100事例まで（2019年）

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	小業種	労働者規模
1	2019	1	16 ～ 17	事業主所有の山で、敷地内の土手を補修するために使う石を10tユニットのワイヤーで吊り、6tユニット荷台に降ろす作業をしていた。その際、ワイヤーを掴んで石の揺れを止めることができず、揺れた石が右足脛に当たり打撲し負傷した。	70	6	30110	10 ～ 29
2	2019	1	14 ～ 15	自社資材置き場で、重さ1tのブロックを移動式クレーンで吊り上げて移動させる作業を行っているとき、ブロックとブロックの間に体を配置してしまい、足をブロックで挟み、左脛骨を折った。	52	6	10901	1～ 9
3	2019	1	22 ～ 23	倉庫にて、機械の部品を搬出中、先に鉄板の移動をしようとユニット車で鉄板を吊り、回転させた際、荷ぶれしたため、揺れを止めるため手をかけた。その際、右手が鉄板と壁に挟まれ、右示指を骨折した。	22	7	30309	10 ～ 29
4	2019	1	18 ～ 19	事業所の駐車場にてユニット車でのフレコンバック荷落ろし作業中、フレコンバックの紐に足が絡まり、とっさに右手で4tトラックのポールを掴んだ。その際、右肩に無理な体勢で強い力が加わり脱臼した。	49	19	40301	50 ～ 99
5	2019	1	13 ～ 14	作業所で鉄筋材料（6.0m、30本程度、約900kg）の搬出を行うため、空荷の3tユニット車のクレーンを使用して吊り上げ荷台に載せようとしていた。その際、アウトリガーの張り出しを行わず、定格荷重を超えた無理な旋回を行い、車両を横転させてしまった。車両の横転とともに吊荷が落下し巻き込まれ下腹部に鉄筋材料が乗っか	45	4	30201	1～ 9

				り被災した。				
6	2019	1	10 ～ 11	電柱置き場で、レッカー車を使用して電柱を吊り上げた際に、電柱が倒れてきて、右足踵を挟まれて、粉碎骨折の負傷を負った。	41	7	30301	1～ 9
7	2019	1	17 ～ 18	荷台に送行落下の恐れがある荷物があつたため、撤去しようとした際、握り棒を握り損ね、1.2m下に右肩から落下し負傷した。	69	1	30309	1～ 9
8	2019	2	15 ～ 16	保育室で跳び箱の片付け中、両手で運んでいて、バランスを崩して、落としそうになり、跳び箱に左手薬指をぶつけ、マレット変形と診断された。	46	1	150103	10 ～ 29
9	2019	2	7 ～ 8	150tレッカーで厚板の水切りをしていた際、上がってきた厚板の振れを止めようと角を右手で持っていたところ、近くに積んでいた角材と厚板の間に右手中指・薬指・小指を挟み負傷した。	54	7	50202	30 ～ 49
10	2019	2	8 ～ 9	産業廃棄物回収現場で、産廃回収箱をユニック車のクレーンで吊り上げて、ユニック車の荷台に載せようとしていたが、産廃回収箱の重量に耐えきれず、ユニック車が転倒し、作業員が車の下敷きになり、死亡した。	64	5	150102	50 ～ 99
11	2019	2	7 ～ 8	会社敷地内にて、大型セルフからエンジンカッター（60kg）を降ろし作業中、ユニックのリモコン操作を誤り、自分の左足つま先へ下ろし、左足甲を負傷した。	58	4	30202	50 ～ 99
12	2019	2	14 ～ 15	建築現場でコロニアル材料を運んでいた際、敷地内に生い茂っていた笹に足をとられて転倒し、腰と膝を負傷した。	47	1	30201	30 ～ 49
13	2019	2	17 ～ 18	4tユニックを使用し部材を降ろしていたとき、荷台に移動しようとして、4tユニックの脚に胸を強打し、肋骨を折った。	41	3	30202	1～ 9
				機能拡充整備工事で、地下1階にミニクレーンを使用して強力サ				

14	2019	2	13 ～ 14	ポート約10本の束を1階搬入開口より降ろす作業中に、吊荷を目で確認して左手で介錯しながら、右手で合図をしようとしたときに、右手人差し指（皮手袋装着）がワイヤーと滑車に巻き込まれて指先を負傷した。	23	7	30201	～ 29
15	2019	2	8 ～ 9	新築工事現場で、スタンドパイプをクレーン車で吊り作業の際、スタンドパイプとドリリングバケットの間に右手人差し指と中指を挟み切断した。	19	7	30201	～ 29
16	2019	3	14 ～ 15	地域医療センター工事現場で、トレーラーにH鋼を積み込んでいるときに、吊荷がトレーラー荷台上にいた被災者の左足首に当たり骨折した。	55	6	40301	～ 29
17	2019	3	14 ～ 15	トラックの荷台で、クレーンを使って荷降ろし中に、バランスを崩して、転落し、左膝骨折および右踵から膝にかけて複雑骨折を負った。	62	1	30209	～ 29
18	2019	3	15 ～ 16	ユニックで荷下ろし作業中、吊っていたパレットが回転してトラックに荷物が当たりそうだったので、不用意に手を出した。その際、吊り具の鉄パイプに手が触れてしまい、トラックボディと鉄パイプで肘から手を挟まれ、左手に創傷を負った。	41	7	40301	～ 29
19	2019	3	13 ～ 14	自社構内にて、5×20敷鉄板を小型移動式クレーンで移動作業中、鉄板より吊具を外す際、玉掛作業者が鉄板と吊具の間に、左薬指を挟み骨折した。	44	7	40301	～ 29
20	2019	3	9 ～ 10	住宅新築工事現場で、大工である被災者が脚立（H120cm）に跨がり、柱の垂直を確認していた際、レッカーの吊荷（角材H150×W120×L3,600mm）が脚立に接触し、被災者がバランスを崩して、脚立の踏み棧（H90cm）から転落し、尾骨骨折、腰部打撲を負った。	64	6	30202	1～ 9
21	2019	3	9 ～	バックホーで鋼管を吊り込む際、仮置きした鋼管に巻いた玉掛け用ナイロンスリングを掛け替えようと手を掛けたところに、バックホーのバケットが下がってきて、バケットの爪と鋼管の間に右手を	47	7	30309	～ 10

			10	挟まれて小指を骨折した。					29
22	2019	3	8 ～ 9	クレーン車で荷物を降ろす作業中、荷物が傾いて胸に当たり、反動で転倒して尾骨を負傷した。	56	6	40301		1～ 9
23	2019	3	10 ～ 11	納入先で荷降ろし作業中、荷台の鋼材にワイヤーを掛けて、パワーシャベルで吊り上げようとしたとき、鋼材とワイヤーに左親指が挟まれ、急いで左手を引き抜いた際、左親指の挫創を負った。	47	7	40301		30 ～ 49
24	2019	3	13 ～ 14	場内でトラックから荷降ろしのためユンボで吊す作業をしているとき、ユンボの先に右手首が挟まり負傷した。	67	7	40301		1～ 9
25	2019	3	10 ～ 11	社内倉庫のH鋼置き場にH鋼を収納する作業をしていた。そのとき、ユニック車から玉掛けされたH鋼を地上置き場へ降ろす際に、H鋼に添えていた手を下に敷いてあった角材との間に挟んでしまい、中指を負傷した。	43	7	30302		30 ～ 49
26	2019	3	14 ～ 15	自社の土地へトン袋に入った材料を積み込みしていた。玉掛け作業をしていたところ、合図が悪く移動式クレーンが動き、ワイヤーに右親指を挟み骨折した。	39	7	30199		30 ～ 49
27	2019	3	13 ～ 14	電柱撤去作業の現場にて、積込形移動式クレーン（2.9t）を積み込み作業中、位置調整のためブームを操作し、吊っていたコン柱が荷台からずれ落ち、クレーンのブームが折れ、コン柱と被災者が荷台下へ落下した。その際、コン柱の下敷きとなり、頭頸部を負傷し、死亡した。	39	4	40301		10 ～ 29
28	2019	3	7 ～ 8	配達先の工場敷地内にて、7tユニック車の荷台でコンクリート製品の積み込み作業中、製品につまずき、1.5m下の地面に背中から落下し、背中と腰を打撲した。	63	1	80109		10 ～ 29
29	2019	4	9 ～	真砂土採取現場で、油圧ショベル用アタッチメント（圧砕機）を引き取りのためユニック車で積み込み中、アウトリガーと吊り荷に挟	65	7	80409		1～

			10	まれて腰を強打し、腰椎を骨折した。					9
30	2019	4	14 ～ 15	社外倉庫から会社内倉庫に1.5tフォークリフトをトラックに載せて回送した。トラックからフォークを荷降ろししているとき、荷ぶれをしてリフトが前方に動いたので、咄嗟に振れを止めようと右手を出したところ、トラック前方に積んであったパン木（角材）とリフトの間に挟まれ指の靭帯損傷した。	21	7	30302	～	10 ～ 29
31	2019	4	15 ～ 16	工場内廃レール置場で、廃レールを1mに切断するため、被災者がレールにガス溶接で切れ目を入れ、別作業員がマグネットユンボを操作してマグネットでレールを持ち上げ落として折る作業を向かい合って並行作業していた。マグネットユンボの先端が被災者の隣に積んであるレールの先端に接触し、てこの原理で反対の先端が2mほど持ち上がり振り落ちた。その際、被災者の左足に当たり、左足首を骨折し、左膝に切創を負った。	29	4	11209	～	10 ～ 29
32	2019	4	15 ～ 16	貨物船上で、修理のため屋根のないクレーンにブルーシートを上部から掛けていたとき、雨で滑りやすくなっていたクレーンの足場から転落し、胸部を骨折した。	48	1	50201	～	30 ～ 49
33	2019	4	14 ～ 15	トンネル坑内で、中央通路の鋼製型枠をクレーンで吊り上げて型枠の幅を固定しているとき、幅を固定するアングルと鋼製型枠との間に右手人差し指と中指を挟み、右手人差し指に挫滅を負い、右手中指を骨折した。	47	7	30102	～	10 ～ 29
34	2019	4	10 ～ 11	資材置場にてクレーンでトラック荷台に降ろされた資材の玉掛け作業していた。3本目を積み込んだ後、ワイヤーを外したところ資材のバランスが崩れ被災者の方に転がり、資材と一緒にトラック下に転落し、骨盤を折った。	74	1	30199	～	10 ～ 29
35	2019	4	14 ～ 15	スクラップ工場のヤード内にて、機械の荷降ろし作業中、バックホーに使用していた2点吊りフックが旋回し、積載物に引っ掛かり、車体が大きく揺れ、約2.5m下の地上に落下し、右肋骨を折っ	62	1	80409	～	10 ～ 29

				た。				
36	2019	5	12 ~ 13	鉄筋置き場で、トンネルインバート工に使用する鉄筋を、4tユニック車で積み込んでいた。鉄筋の束に玉掛けしてユニックを操作した際、吊り上げた鉄筋束の両端が他の鉄筋束の下にあったため、引き出そうとブームを伸ばしたところ、鉄筋の束が回転して被災者の左膝に当たり骨折した。	65	6	30102	1~ 9
37	2019	5	8 ~ 9	クレーン車のオペレータ室から下りようとして、バランスを崩して地面に落下し、胸部骨折を負った。	58	1	30309	1~ 9
38	2019	5	14 ~ 15	伐採工事現場にて、重機を載せるための鉄板（重さ800kg）を設置中、ユニック車から鉄板を降ろした際、鉄板と枕木の間で左手親指を挟み創傷を負った。	72	7	30199	10 ~ 29
39	2019	5	17 ~ 18	工事現場で型枠材の積み込み作業中、突風に煽られ、クレーンの荷台から転落し、両足の踵を骨折した。	44	1	30201	1~ 9
40	2019	5	13 ~ 14	現場で作業中、ユニック車の荷台にて、クレーンで吊った状態のボックスの蓋を閉める際、ボックスと衝突して荷台から落ち、肋骨を折った。	55	6	150102	50 ~ 99
41	2019	5	8 ~ 9	墓地内にて、墓石工事のためユニック車に載せていた運搬車を降ろす作業中、荷台（高さ70cm）から地面に降りた際、右足小指の付け根を負傷した。	50	3	30199	1~ 9
42	2019	5	10 ~ 11	移動式クレーンで荷降ろし作業中、荷が移動し体に衝突した。その際、車の荷台から落下し腰を強打し、骨折した。	65	6	30202	30 ~ 49
43	2019	5	16 ~ 17	ユニック車を所定の位置に駐車する際、後方確認のため降車し誘導中に、障害物（配管）に接触すると思い車体を叩き停止したが、車体と障害物（配管）に右手親指と人差し指を挟み切断した。	61	7	11603	100 ~ 299

44	2019	6	15 ～ 16	会社置場内にて、コンクリート平板の積み下ろし作業中、重機で平板（幅1m×長さ2m×厚み0.1m、重さ500kg）を積み込み中、重みで平板が浮き上がり地面の間に左足を挟み、左足甲親指を骨折した。	17	7	30309	1～ 9
45	2019	6	11 ～ 12	工場内プラント定修工事で、反応器整備のため電動装置架台をクレーンで吊り上げようとした。その際、架台が突然外れて振れたため押さえようとしたところ、架台と軸の間に左手が挟まれ、薬指を切断し、中指を骨折した。	39	7	30302	1～ 9
46	2019	6	11 ～ 12	マンション大規模修繕工事現場で、ユニック荷台上で建設用仮設資材を引き上げていた際、荷台から地面に着地するときに両足踵を骨折した。	54	3	30209	10 ～ 29
47	2019	6	13 ～ 14	資材置き場にて片付け作業中、大型土のうを移動するためにユニック車で吊り上げる際、誤って親ブームを起こす操作をしてしまい、吊荷が被災者の方に向かってきて、吊荷とアウトリガーの間に左足を挟んで裂傷を負った。	58	6	30199	1～ 9
48	2019	6	11 ～ 12	鉄骨建方作業中、共同作業で当該アルミはしごの取り外しを行っていて、はしごは被災者の手から離れ上空へと上がっていったが、はしごを取り外す際に一旦外した落下防止ネットの復旧作業に取り掛かった。はしごの下部が3Fの高さに差し掛かったとき、はしごのステップが鉄骨柱から出ている梁の接合部に引っ掛かった。その弾みでワイヤーを取り付けていたはしご上部のステップが破損して、はしごが落下し、下部にいた被災者の右手に当たり負傷した。	32	4	30201	1～ 9
49	2019	6	11 ～ 12	工場屋外で荷物をユニック車に積み込み作業中、ユニック車のクレーンのフックが揺れ、下で荷物を支えていた作業者の右手薬指の先がフックが当たり、骨折及び切断した。	19	6	11209	30 ～ 49
50	2019	7	15 ～	取引先の水素ステーションで、ユニック車で水素カードル（2.1t）を積み込んでいたとき、クレーンの旋回装置とジブを固定する取り付けボルト11本が折れて、吊り上げ中の水素カードルが荷台に落下	43	6	40301	1～

			16	した。その際、荷台に立って積み荷作業指示を行っていた被災者の右腕に、水素カードル上部の金属板が当たり負傷した。				9
51	2019	7	10 11	会社駐車作業場にて、トラックにユニックで荷物の積み込み作業中、ロープで木材（10×10×200cm、5kg）を数本ずつ束ね、ユニックで持ち上げたところ、1本が滑り落ちそうになり、手で押さえた際、木材とトラックのアオリに手を挟み、左手中指を骨折した。	38	7	30209	1～ 9
52	2019	7	11 12	会社敷地内で、被災者がトラックのバケットの中に入って作業していたとき、他の従業員がバケットの中を確認せずにバックホウのアーム（マグネット仕様）を入れた。その際、被災者の頭部にマグネットが当たり、頭蓋骨を折り死亡した。	34	6	40301	1～ 9
53	2019	7	14 15	当社工場で型枠をクレーンに吊して移動させている際に、型枠を収容する金属製のラックと型枠の隙間に、左手親指を挟み骨折した。	62	7	10909	1～ 9
54	2019	7	14 15	交通誘導警備をしていたとき、ユニック作業中のトラックから荷崩れが起き、荷が右足に当たり打撲を負った。	49	5	70201	100 ～ 299
55	2019	7	16 17	工場内で、マグネット付きユンボで金型を持ち上げた状態で部品を取り外していたとき、誤って金型を落下させた。その際、金型が跳ね返って被災者の両足をぶつかり、その反動で転倒して右肘を負傷した。	56	4	11209	1～ 9
56	2019	7	8 9	工事現場で、アウトリガーを張り、重機をバックして荷降ろしを行った。作業終了後、下り勾配でアウトリガーを格納する際、車体が後方に移動してタイヤとガードパイプの間に挟まれた。その際、右骨盤を折り、右腰と右大腿部に火傷を負った。	54	7	30106	1～ 9
57	2019	7	10	造船所の工場内で、移動式クレーン車の運転席から下りる際に、足を滑らし1.45m下へ落下した。右骨盤を負傷した。	68	1	11501	1～ 9



			11					
58	2019	7	9 ～ 10	事業所でクレーンで吊り上げた鋼材を降ろす作業中、クレーンの滑車を吊っているロープに偶然左手を掛けたところ、降りてきた滑車の中に左手が巻き込まれ、左手中指および薬指、小指を負傷し骨折した。	68	7	30199	10 ～ 29
59	2019	7	14 ～ 15	風倒木枝条をフレコンバックに詰めワイヤーロープにて荷揚げ中、フレコンバックの吊りバンドが切れシャックルが反動で飛び、左足下腿に当たり、左脛骨・左腓骨を折った。	63	4	30199	1～ 9
60	2019	8	8 ～ 9	会社内の資材置き場で、ラフタークレーンを使い鋼矢板を取り出す作業をしていた。そのとき、玉掛けワイヤーが緩みすぎていたため、被災者である玉掛け者の合図なしに、クレーン操作者がワイヤーを巻こうとした。その際、ワイヤーを余分に巻きすぎたため、被災者の右手親指が挟まれて負傷した。	47	7	11701	1～ 9
61	2019	8	16 ～ 17	工事現場内でユニック車の荷台に上がって、積み込んでいる型枠材を荷受けしようとした際に、吊り上げられた型枠材と接触し、地面に落下し、腰椎圧迫骨折を負った。	59	1	30201	100 ～ 299
62	2019	8	10 ～ 11	ユニック車の荷台で、荷下ろす水タンクを玉掛け後、吊り上げた際に荷がぶれて接触し、荷台からバランスを崩して地面に激突した。その際、胸椎を骨折した。	61	6	30105	10 ～ 29
63	2019	8	17 ～ 18	石置場から事業所へ石を運搬中、ユニック車で石が転がらないよう押さえた際、転がる石に左手を挟み、薬指と小指を骨折した。	67	7	30199	1～ 9
64	2019	8	14 ～ 15	工事終了現場で、4tユニック車で空コンテナを回収中に、コンテナを荷台に載せるために、台付きワイヤーをフックに掛けてコンテナを積み込んでいたら、ワイヤーが切れて、フックが背中側の右側に落下し、右肋骨多発骨折および右足関節三角靭帯断裂を負った。	62	4	50202	1～ 9
			10	ユニック付トラックに積んであるL型擁壁				10

65	2019	8	～ 11	(H1750mm×2000mm、重量1354 kg) を、宅地造成工事の現場で降ろす作業をしているとき、トラックの荷台の上で操作中に製品が揺れて左腕に当たり負傷した。	49	7	10901	～ 29
66	2019	8	～ 9	8 トラック荷台に上がり、クレーン作業で住宅用外壁パネルを玉掛け地切りし、吊り上げた際、荷物が向かってきて接触し、2m下に転落して脊髄圧迫骨折を負った。	59	1	40301	～ 29
67	2019	8	～ 10	9 倉庫敷地内で6tトラックからの荷降ろしのときに、荷台の上でユニックでの玉掛けの際、1500パネルの2～5段目が前にずれており、1800パネルと勘違いして上に乗ったところそのまま、天秤になり1.8メートルぐらいの高さから落ちて右膝蓋骨を折った。	28	1	170209	1～ 9
68	2019	8	～ 15	14 牛飼料用5tタンクにユニックで500kgフレコンを入れる作業中、フックでフレコンを吊り上げて荷台の荷物にシートを掛けていた際、フレコン本体の紐ではなく滑り止め布に掛けたため、布が切れて2～3mの高さから落下し、左足を骨折した。	35	4	40301	1～ 9
69	2019	8	～ 16	15 ブロック積込先構内にて、フォークリフトでクレーン付きトラックに積込後、荷台アオりに足を掛け荷締め中、滑ってバランスを崩し、アスファルト地面に転落し、右骨盤を強打し骨折した。	44	1	40301	～ 29
70	2019	9	～ 9	8 店舗駐車場にて、資材（マンホール等）を荷降ろし中、荷台に乗り、ラッシングベルトを外し、アオリの縁に足を乗せた際、足が滑り後ろから地面に落下した。その際、右胸を打撲し、左腕に擦過傷を負った。	60	1	40301	～ 29
71	2019	9	～ 9	8 当社の2tトラックに、レンタルしたパワーショベルをクレーンで吊り荷台に積み込み作業中、吊り上げたパワーショベルが揺れ荷台上で誘導作業中の被災者がパワーショベルとトラックのアオリとの間に左足が挟まり、負傷した。	79	7	10909	1～ 9
72	2019	9	～ 12	11 ユニック車からの荷物の積み降ろし作業後、ユニック車の荷台から降りる際に、左足小指側より不安定な体勢で着地して捻挫した。その後、左足側面の骨折と診断された。	57	3	150102	～ 29

73	2019	9	6 ~ 7	当社駐車場内にて、台車16台（40～50kg×16）を7tユニック車に積み込む作業をしていた。その際、小型クレーンのワイヤーが積み終えた荷台の台車に引っ掛かってしまい、3台が被災者の方へ倒れ掛かってきた。その衝撃で後ろ向きに倒れ、荷台から転倒しそうになるも、右足が台車とトラックのアオりに挟まれ、地面には落下しなかった。しかし、右足を上にアオリから逆さにぶら下がるような形で体の左側をトラックのサイドバンパーに強打し、左肩を負傷した。	48	6	40301	10 ~ 29
74	2019	9	14 ~ 15	クローラークレーンを洗車しようとして、操縦レバーに手を伸ばして操作しようとした。操作を過って、自分の方にクレーンが前進してきて、キャタピラに足をひかれた。左足の脛と足首を骨折した。	73	7	80409	10 ~ 29
75	2019	9	7 ~ 8	倉庫内にて、翌週工事の段取りのため、建設機械の鉄製バケット取り替え作業をしていた。その際、取り替えるバケットと既設バケットの間に右手親指を挟み骨折した。	55	7	30199	1~ 9
76	2019	9	15 ~ 16	道路上にて、軽量鋼矢板の片付け、吊り降し作業中、矢板を積み重ね、吊り屋イヤーが垂直でないため、ワイヤーの力が作業員方向へ掛かり、鋼矢板の最下部が右足へ直撃し負傷した。	25	6	30110	30 ~ 49
77	2019	10	8 ~ 9	樹木および枯松伐採作業現場にて、ユニック車のゴンドラに乗り伐採中、木に引っ掛かっていた枝物に玉掛し引き抜く際、ユニック車が傾き、安全帯をしておらず、枝物が急に抜けた反動で車体が振られ、ゴンドラから転落し、出血性ショックで死亡した。	58	1	30309	1~ 9
78	2019	10	9 ~ 10	屋外運動場新築工事現場で産業廃棄物の回収中、廃棄物の入った袋を荷台に積み込もうとした際に、袋を掴みきれず、荷台より転落し、右手首を骨折した。	44	1	150102	10 ~ 29
79	2019	10	15 ~ 16	廃棄車両の集荷先で、4tユニック付きキャリアカーで廃棄車両（軽トラック）を吊り上げたとき、ワイヤーを掛けた箇所が腐食していたため外れ、約2mの高さから落下した。その際、車両の下にいた	42	6	11009	30 ~ 49

				被災者が下敷きになり、腰を骨折した。				
80	2019	10	11 ～ 12	現場にて、外壁材（約600kg）を荷台からユニックで降ろす際、リモコン操作を誤り、外壁材が自分の方へ向かってきた。そのとき、荷台から押し出されて転落し、左手首と左踵を骨折した。	52	1	40301	100 ～ 299
81	2019	10	15 ～ 16	線路上での作業中、古い枕木を軌陸バックホウにてスリングを掛け束ねる際、枕木が乱れたため被災者が駆け寄って手を当てたところ、左足をレールの上に乗せていたため荷ぶれの反動で動いた車輪に挟まれ、親指と人差し指を骨折した。	64	7	30104	30 ～ 49
82	2019	10	16 ～ 17	トラック荷台からウインチにてフォークリフトを荷降ろしして戻った際、雨による誤動作なのか、ウインチが勝手に巻き戻っていた。ウインチの巻き具合を調整していたところ、リモコンの動作不良のためか、伸ばすボタンを押したのに巻き戻ってしまい、フックに指を挟まれ挫創を負った。	59	7	40301	30 ～ 49
83	2019	11	11 ～ 12	土場で4tユニック車に4mの単管の束を積み降ろしていたとき、吊り上げた単管が荷台の前部に引っ掛かったので外そうとした。そのとき単管が勢いよく外れ、反動で跳ね飛ばされて荷台から落下した。その際にヘルメットを被っておらず、後頭骨を折り、急性硬膜下血腫を起こした。	50	6	30209	10 ～ 29
84	2019	11	10 ～ 11	重機に乗り込もうとドアを開けたとき、勢い余って手すりから手が離れた。その際、足下のステップを踏み外して落下し、右足踵と腰を骨折した。	50	1	30199	1～ 9
85	2019	11	10 ～ 11	簡易土留による立杭内にて、バックホウ（クレーン仕様）によりダクタイル鋳鉄管を吊り込み砕石基礎面に下ろし、管口の清掃中、操作レバーに引っ掛かりバックホウが旋回し、ダクタイル鋳鉄管が移動し、管と管の間に挟まれ、骨盤と腰を負傷した。	35	6	30107	10 ～ 29
86	2019	11	9 ～	工事現場内で台付管布設作業中、被災者が据え付けた台付管から下流側ワイヤーを外し上流側を外そうとしたときに、重機オペレーターが2本とも外れていると思い吊り上げたところ、片吊りとなり	57	7	30106	1～

			10	台付管が被災者の方へ回転し掘削面と台付管に右膝を挟まれ、靭帯断裂を負った。					9
87	2019	11	14 ～ 15	会社資材置き場で、クローラクレーン55t吊りにカウンターウェイトを取り付ける際、ガントリーを起こすため別のクレーンで吊り上げようとしたとき、ガントリーが急に跳ねて、左頬に当たり骨折した。	55	6	30309		10 ～ 29
88	2019	11	16 ～ 17	クレーン車の荷台にエッジ鋼材を積み込み作業中、荷台から鋼材が地面に落下し勢いで跳ねた鋼材が右足下腿部に当たり骨折した。	44	4	30110		10 ～ 29
89	2019	11	16 ～ 17	当社工場にて、2tユニック車から道具を荷降ろし中、荷台から飛び降りたとき、左踵から着地して損傷した。	59	3	11209		10 ～ 29
90	2019	11	13 ～ 14	作業場でクローラクレーン解体時に、クレーンのブーム（鉄製の物）を取り外したとき、近すぎてブームの下部に右足が当たって負傷した。	60	6	30199		10 ～ 29
91	2019	11	19 ～ 20	右舷渠底で、高さ約4mのブラスト材の上に乗り、砂の補給作業を開始した。クローラクレーンで作業中に、クレーンのフックに接触したはずみでブラスト材から転落し、顔面を強打し、右踵と左膝を骨折した。	31	6	11501		10 ～ 29
92	2019	11	8 ～ 9	貯木場内のクレーン船など係留地にて、クレーン付台船の整備作業中、次の台船の整備へ移動する際、前日の雨で濡れていた甲板上を小走りしたところ、足を滑らせ転倒し、右大腿骨を折った。	55	2	30309		30 ～ 49
93	2019	12	11 ～ 12	住宅新築工事で2階小屋梁を掛ける作業中、レッカーで吊った梁材を受け取る際に梁材が振れて、既に組んであった梁との間に左手中指を挟み骨折した。	41	6	30202		1～ 9
94	2019	12	8 ～	バックホウで3m鉄板をキャリアダンプに積込中、鉄板が揺れたため、作業者が転倒し、コンクリートボックスに額を打った。その	64	2	30109		10 ～

			9	際、頭部・顔・腰部・両手を負傷した。					29
95	2019	12	14 ～ 15	ユニックによる荷降ろし作業中、足場材を約3m弱の高さに吊り上げたときに足場材に掛けたワイヤーが外れて足場材が落下し、頭部に当たり頭蓋骨を折った。	54	4	40301		1～ 9
96	2019	12	9 ～ 10	資材置き場でユニックの荷台の上の足場材を降ろし、縛っていた足場材を切ったとき、荷がずれた。その勢いでユニックのアオリの上に乗っていた被災者がバランスを崩し転落し、足場材に挟まった。その際、鉄バンドが鼻に引っ掛かり、すれるように落ちて、鼻に創傷を負った。	26	1	30202		1～ 9
97	2019	12	9 ～ 10	工場の増築工事現場にて、基礎工事中に移動式クレーンで玉掛け作業のとき、ブームの先端に後付けしていた滑車15.6kgが高さ4mから落下した。その際、被災者ヘルメットを直撃し、首にむち打ちを負った。	72	4	30201		10 ～ 29
98	2019	12	14 ～ 15	資材倉庫にて、電源装置更新に伴い配管工事の材料運搬のため、ユニックを使用し機器の移動をしていたとき、吊り荷が足場に当たりそうになり、手で吊り荷を引っ張り、玉掛けワイヤーがずれてバランスを崩した。その際、置いてあった資材のH鋼との間に手を挟み右手親指を骨折した。	48	4	30302		1～ 9

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.html](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html)(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各起因物における死傷災害100事例まで（2019年）](#)に戻る。